

【水の活性化度合い比較試験(レーザーポインター試験)】

【試験内容】：

Health Wave 加工水と水道水でレーザーポインターによる透過率試験を行いました。水酸化カルシウム（消石灰）をそれぞれの水のなかに入れ、粒子の光の散乱を確認しやすくしレーザーポインターの光が直進する様子を観察。

レーザーポインター透過率試験 Health Wave 加工を施した水



<https://youtu.be/CtFXPvaDNV4>

レーザーポインター透過率試験 未加工水



<https://youtu.be/UkOcHUXz0uM>

【結果】：Health Wave 加工水：光の透過率が高い。レーザー光が濃い

通常の水：屈折しレーザーの透過率が悪い。レーザー光が弱い

【まとめ】：

透過率が高いということは、可溶化率が高いことを示します。可溶化とは溶媒に溶解しない物質を透明かつ均一に溶解させることで乳化現象のことです。Health Wave 加工を施した水は、モノを溶かしやすく親和性にも優れた状態で活性化されます。